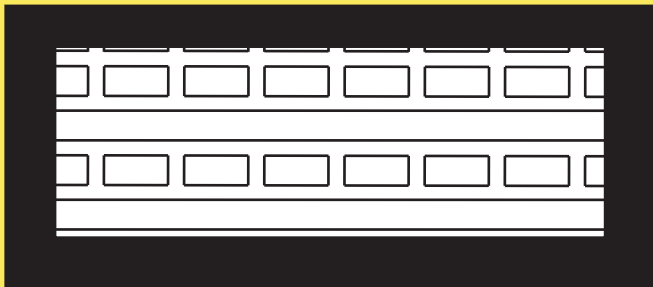
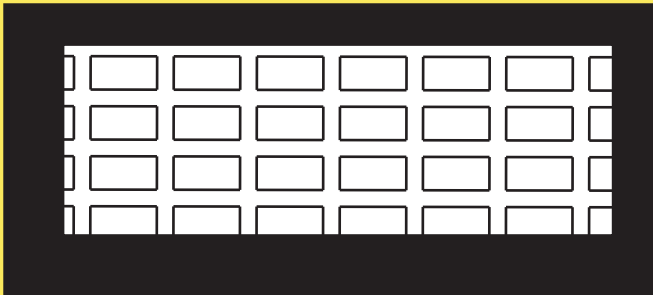
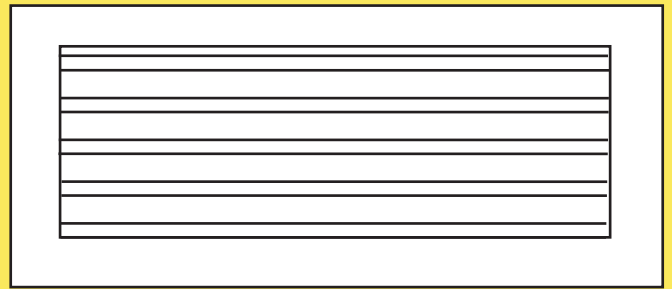


- 「ゆとり教育」の名目で偶然にも表面的な学力（コーティング）がとれてしまったので内部の本当の学力・考える力が一気に見えてしまった。
- 現在も考えることをしないような環境の悪化は続いているので内部の本当の学力・考える力は低下し続けている。内部強化の臨界期である12才までに外部強化をしてきた「ゆとり教育以前の教育：詰め込み教育」の結果です。今回の「ゆとり教育」問題は実は詰め込み教育の後遺症を露呈しただけなのです。
- 改善策は学習のレディネスと視考力を活用した「内部学力（小学校）→外部学力（中学校）」の相互強化です。ただし、手順を守って効果的な手法を使わなければ今までと同様に空っぽの内部を隠すコーティングだけになります。

- 詰め込み教育で内部崩壊は進んでいるがコーティングで見えない。



- 「ゆとり教育」はコーティングを剥がす結果となった。



- せっかく内部の学力が見えたのに、また、コーティングを始めている徹底反復
- 内部構造は何も変わらない。



- 学習のレディネスと視考力を活用した「内部学力（小学校）→外部学力（中学校）」

